

あさひまち

議会だより

2025
11
#127

P 2～4 特集（大災害発生に備えて）
P 5～7 令和6年度決算認定、審議結果など
P 8～14 代表質問、一般質問
P15 議会の話題
P16 議員の部屋



新日常議会 YouTube
新日常議会 YouTube
new LWA 新日常議会

撮影場所：笹川地区

特集

大災害発生に備えて

視察

大災害が発生したとき、 議会議員はどう動くのか!?

去る8月6日、朝日町議会災害対策等特別委員会の行政視察として、昨年1月1日に発生した能登半島地震で大きな被害を受けられた石川県内灘町を訪れた。

もし今、大地震などの大災害が発生した場合、議会議員はどう動けばよいのか。すぐに町災害対策本部（役場）にかけつけばよいのか、最寄りの地区避難場所に向かい、一町民として避難すればよいのか、地区避難場所で陣頭指揮をとればよいのか。



この答えを見つけに大地震と被災を経験し、のちに災害時の議員行動マニュアル（以下、「議会業務継続計画」という。）を策定された内灘町議会の皆さんに話を聞いてきた。

災害発生時の内灘町の様子

学び

議員がいないと議決ができない まずは安全確保！

令和6年1月1日、能登半島地震発生直後、内灘町の議員の多くは住民とともに避難所に避難。また、通信網は使えたので、翌日までには議員全員の安否確認もできたとのこと。

ただし、もし通信網が遮断される規模の地震だったとしたら、各議員の安否すら把握できなかったかもしれません。

大災害が発生した後、議員がいないと町の予算や主な契約、制度改正などを議決できないことになる。復旧・復興に必要な物事を早急に決めるためにも、まずは議員が無事でなければならない。議決権を有する議員の代わりはだれにもできない。

「議員は、議会が議事・議決決定機関として基本的な機能を維持するために、その構成員として役割を担うことが基本である」との話を聞くことができた。



内灘町長の説明を聞く議員

議員づらすると、かえって業務の邪魔 災害時の正しい行動とは

また一方で、「議員は災害時において地域の一員として、被災した町民の救護や被害の復旧・復興の対応など、非常事態に即応した役割が求められる。議員は、議会機能を維持する根幹的な役割を基本とし、それに加え地域の活動に従事する役割も担うべき」との話も聞かせていただいた。

災害時には、災害対応に主体的に当たるのは、町の担当課等の執行機関であり、議会はその範囲内で災害に対応することとなる。

災害時の初動において、役場職員は災害情報の収集、応急対策などに奔走して混乱状態にあることが想定され、議員の情報収集及び要請などの行動について、状況と必要性を見極め、役場職員が災害対応に専念できる配慮が必要とのことであった。

例えば、A議員が「〇〇道路が寸断しているからすぐに何とかしてほしい」と災害対策本部に連絡を入れる。その後にB議員からも同じ内容の連絡が来る。さらにC議員からも同じ内容の連絡が…。ましてや議員からの連絡…。ただでさえ混線している情報窓口を疲弊させてしまうことに。

「少なくとも議会は、このような個々の議員が収集した情報をひとまとめにして災害対策本部に連絡する方策を取るべき」とのことであった。



熱く語る、内灘町議長

朝日町議会でも議会業務継続計画の 策定に取り組みます！

この内灘町での貴重な視察を機に、朝日町議会でも大災害が発生した場合の議員の行動基準や、行動マニュアルとなる「議会業務継続計画」を策定することとしました。

現在、議会災害対策等特別委員会にて策定に向けた作業を進めているところであり、今年度中の完成を目指しています。

また、議会と同様に、町民の一人ひとりが、あるいは各ご家庭ごとに行動基準や行動マニュアルを考えておく必要があると思います。



災害対策等特別委員会

「大災害への備え」について 防災士の植木久市さんに話を伺いました

大災害に備えてどうあるべきかなどを、防災に詳しい防災士の植木久市さん（朝日町宮崎在住）に伺いました。

Q：いつから防災士をされているのですか。また、防災士になろうと思われたきっかけは？

A：平成29年2月に防災士資格を取得しました。自治振興会役員になった際に、もしもこの地区に大災害が発生したら自分には何ができるだろう。地区や町のために役立つことができるだろうかと考え、一から勉強するつもりで防災士をめざしました。



Q：地震などの災害に備えて、日頃から家庭で何を準備しておけばよいですか。

A：災害時にすぐに持ち出せるような非常持ち出し袋を準備しておくことと安心です。中には、日頃から薬や衛生用品、生理用品、小銭といったものを入れておくといよいでしょう。

Q：避難についてはどうですか。

A：日頃からハザードマップを確認し、安全な避難経路を把握しておくことや、日頃から家族と災害時の連絡方法や集合場所などを話し合っておくことが大切です。

Q：安否確認によい方法はありますか。

A：災害用伝言ダイヤル（171）や災害用伝言板などを有効活用する方法もあります。



おわりに

水野 仁士 議会議長（災害対策等特別委員会委員長）

今回の議会業務継続計画の策定については、議員自らが必要だと考え、策定に動き出したものです。議会改革の一環としても捉えており、これからも議員自らが気づき、変えようと動き出す前向きな取組を推し進めていきたいと考えています。

令和 6 年度決算認定

一般会計

歳入総額 101億2,886万円 ※5.3%増
歳出総額 96億8,456万円 4.3%増

※昨年度比

令和6年度朝日町歳入歳出決算の認定については9月16日に民生教育常任委員会、9月17日に総務産業常任委員会を開き、慎重に審査しました。また、議会本会議では、全員賛成で認定されました。

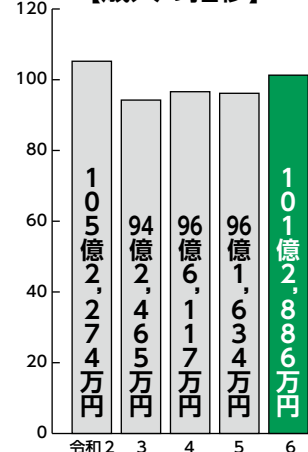
令和6年度朝日町一般会計決算の概要

歳入

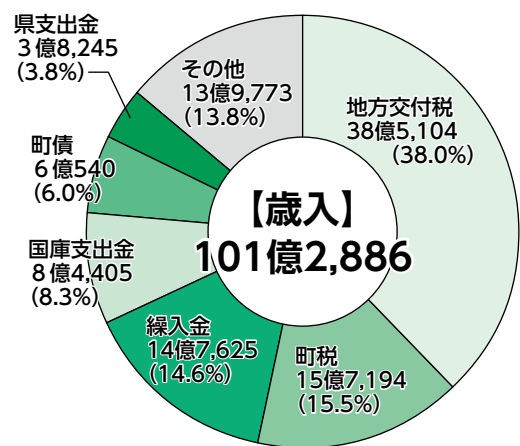
町税の徴収率は86.3%で、前年度比4.6ポイント上昇。不能欠損額は481万円。収入未済額は2億4,558万円で、前年度比で1,139万円増加した。

税外収入は、収入済額85億5,692万円と、前年度比5億9,354万円増加した。これは、繰入金が2億4,725万円増加したこと、町債が1億3,190万円増加したことが主な要因である。

【歳入の推移】



(単位：万円)

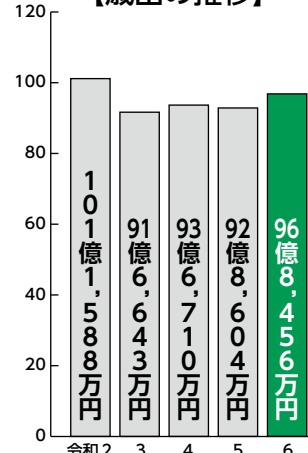


歳出

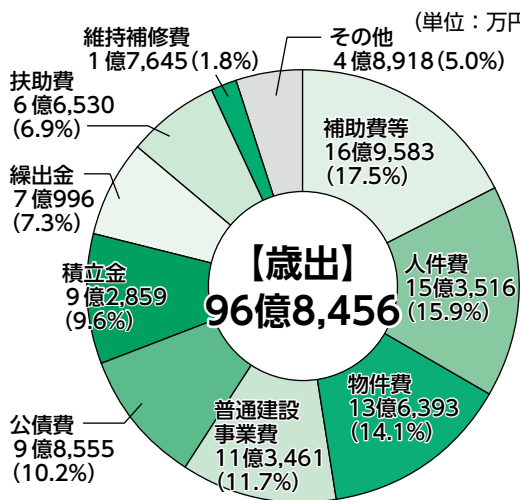
支出済額は96億8,456万円で前年度に比べ4.3%増加している。

その主な要因は、教育費の文化体育センター第1体育館改修事業、まいぶんKAN改修工事、土木費の都市構造再編集集中支援事業及び商工費の浜草野地内工業用地造成工事の増によるものである。

【歳出の推移】



(単位：万円)



基金・地方債現在高

- 基金現在高【町の預金】 54億 389万円 (対前年度比4億6,527万円減少)
- 地方債現在高【町の借金】 80億8,118万円 (対前年度比3億6,014万円減少)

9月議会審議結果

※議決日：9月19日
(議案第48号：9月4日)

全賛：全員賛成で可決・認定・採択

議案番号	件 名	審議結果	
議案第48号	令和7年度朝日町一般会計補正予算(第4号)	全賛	原案可決
議案第49号	令和7年度朝日町一般会計補正予算(第5号)	全賛	原案可決
議案第50号	令和7年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	全賛	原案可決
議案第51号	令和7年度 朝日町病院事業会計 補正予算(第2号)	全賛	原案可決
議案第52号	朝日町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第53号	朝日町職員の育児休業等に関する条例及び朝日町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
認定(令和6年度決算)			
認定第1号	令和6年度朝日町一般会計歳入歳出決算	全賛	認定
認定第2号	令和6年度朝日町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	全賛	認定
認定第3号	令和6年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	全賛	認定
認定第4号	令和6年度朝日町簡易水道特別会計歳入歳出決算	全賛	認定
認定第5号	令和6年度朝日町公共用地先行取得等事業特別会計歳入歳出決算	全賛	認定
認定第6号	令和6年度朝日町奨学資金特別会計歳入歳出決算	全賛	認定
認定第7号	令和6年度朝日町病院事業決算	全賛	認定
認定第8号	令和6年度朝日町下水道事業決算	全賛	認定
追加議案			
議案第54号	都市構造再編集集中支援事業 泊駅南公園駐車場・園路等整備工事請負契約締結に関する件	全賛	原案可決
諮問第2号	人権擁護委員候補者を推薦するため意見を求める件	全賛	適当

「議案」と「認定」どう違う？

議案→「これから行うこと」についての提案・決定【未来の決定】

認定→「すでに行ったこと」についての報告・確認【過去の確認】

常任委員会レポート Q & A

令和7年9月17日に総務産業常任委員会、9月16日に民生教育常任委員会が開催され、令和6年度決算を中心に、暮らしに関わる様々なテーマが議論されました。

また、議会から付託されました案件については、すべて可決・承認すべきものと決しました。

なお、総務産業常任委員会では、ふるさと納税やまちづくり会社による稼ぐ力の創出に努めること、事業を厳選し人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりを目指すことを求める意見が出されました。

傍聴OK！
お気軽にどうぞ

総務産業常任委員会

委員：寺西・吉江・水野・西岡・大井

インバウンド推進、効果は？

商工 観光課

職員が海外で商談を実施。台湾メディアで「春の四重奏」が紹介され、その報道を見て訪れた観光客もいる。

防災資機材、なにを追加？

総務 政策課

食料品の品目を拡充。レトルト食品やトロミ剤など。その他、蓄電池付きソーラーパネル、スタンド照明器具など。

下澤産業跡地の利活用 今後の流れは？

みんな で未来！課

10月に住民説明会を実施予定。町が施策全体と経緯を説明し、優先交渉権者のエネグロバル株式会社が整備概要を説明する予定。

民生教育常任委員会

委員：由井・善田・加藤・清水・石原

子宮頸がんワクチン 接種は進んでいる？

健康課

接種率は上昇しているが、年齢が若いほど、低下傾向にある。10代への接種推奨が必要。

ふるさと美術館・まいぶんKAN・ 百河豚美術館、連携は？

教育 委員会

共通券はなし。ふるさと美術館とまいぶんKANは相互利用ができる100円チケットを配布。百河豚美術館は民間施設なので、相互PRにとどまっている。

あさひ総合病院非常勤医師に よる情報漏洩、その後は？

あさひ 総合病院

紛失したSDカードは未発見だが、現時点でデータ流出や悪用は確認されていない。

担当課：
農林水産課・建設課・税務課・商工観光課・会計課・
総務政策課・みんなで未来！課・財政管理課・朝日消防署

担当課：
住民子ども課・健康課・保健センター・教育委員会事務局・
あさひ総合病院・在宅介護支援センター

代表質問



各議員の質問録画映像は二次元コードからアクセス！

質問

活動時間が夜間に移行するケースがある。
新たに生じる子どもの移動課題を町としてどう解決していくのか。

教育委員会
事務局長

部活動の地域展開は、少子化の中でも継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実させ、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障するため、地域全体で連携して支える取組である。

指導者の都合で平日夜間の活動となる場合もあるが、その際の送迎は「地域全体で支える」という考えの下、ご家庭の理解と協力を賜りたい。



善田 奈緒
【未来】

再質問

地域展開による新たな課題について、解決策が十分に示されないまま進めていると感じる。地域クラブの定義や要件、学校と指導者の役割分担、費用負担についても国から明確に示されていない中で、町は令和8年度当初から全活動を地域クラブ化する方向で進めている。先生方や保護者、地域関係者の間で混乱が生じているのは否めない。全国最先端で推し進める町の狙いは何か。

教育委員会
事務局長

部活動を地域展開していくという国の方針は決まっている。その中で、クラブの認定方法、受益者負担、公的財源の在り方は現在も国において議論中でまだ決まっていない。町としては課題を早期に解決するというポリシーを持っており、何も決まっていない中で進めているわけではない。部活動がなくなっても、地域で支えていくことを進めていきたい。

要望

今の部活動の在り方が継続不可能ということは承知している。しかし、費用負担や役割分担について明快な説明ができず、学校・保護者・地域指導者との信頼関係が揺らぎかねない。

子どもにとっての最善策を大人みんなで考えていけるよう、引き続き丁寧な説明と対応を。

問…中学校の部活動地域展開（地域クラブ化）に伴う移動課題をどう解決するのか
答…ご家庭の理解と協力を

その他の質問

☆令和6年度決算と評価・検証について

- ・ふるさと納税の拡充と評価
- ・子育て環境整備の新規施策と今後の方針
- ・自治体病院であるあさひ総合病院の役割と住民意識の醸成
- ・予約システム導入の効果と今後の展開
- ・産業振興施策の実績と評価
- ・町制施行70周年記念事業の効果と今後の展開

☆子育て環境の整備について

- ・子育て支援センター育児サロンの予約制は撤廃しないのか
- ・不妊治療費助成申請はオンラインや郵送でも可能か

☆指定避難所である学校体育館における暑熱環境と避難所運営について

・防災訓練における暑さ対策の実施内容と今後の取組

- ・空調設備における財源確保と町政の優先順位
- ・教室開放に向けた準備と課題
- ・カーペット床利用に伴う課題

☆LoCoPiあさひまちの活用と課題について

- ・プレミアムチャージキャンペーンの工夫と成果
- ・LoCoPiタッチの活用状況
- ・データ分析と施策展開の担当課・活用方法
- ・LoCoPiポイントの課題と改善策
- ・LoCoPiポイント活用の公平性



質 問

令和6年度決算の経常収支比率はどのような数値になっているのか。



清水 眞人
【一步会】

財政管理
課長

経常収支比率は財政の硬直化を表す指標である。毎年の収入を経常的収入といい、このうち人件費や公債費、補助金などの使い道が決まっている支出を経常的支出という。

令和6年度決算における経常収支比率は93.8%であり、前年度比2.7ポイント上昇している。

身近な家計に例えると給料を30万円としたときに、経常収支比率90%の場合は、27万円が経常的支出に、自由に使えるお金は残りの3万円となる。経常収支比率70%の場合は、21万円が経常的支出に、残り9万円が自由に使えるお金となり、余裕があり、使途の選択の幅も広がる。

つまり、前年度より数値が上昇した当町に置き換えれば、財政のやりくりがさらにしづらくなった状況であると認識している。

町の生活費（経常的経費）と自由に使えるお金（新しい施策への投資）のバランスを取ることが安定した行政運営に必要であると考えており、施設の統廃合や業務改善、事務コストの削減そして将来の人口動態を見据えた事業のスクラップ&ビルドにより、健全な財政運営に努めることが重要であると考えている。

質 問

あさひ総合病院の現状における可能な経営改善策について。

あさひ
総合病院
事務部長

収益増の主な取組については、麻酔科の標榜による診療報酬上の新たな加算項目の取得や算定強化、電子カルテ更新に合わせ、診療報酬上の算定チェックシステムの導入、また患者確保に向け近隣市町の開業医への訪問などを行ってきた。

経費削減の主な取組については、病院内の照明器具のLED化による電気料金や消耗品費の削減、医薬品、診療材料費、委託料の削減等の取組を進めてきた。今後も、経営コンサルと連携しながら、収益増と経費削減の両面からの取組に最大限努める。

問.. 令和6年度決算に基づく朝日町財政健全化判断比率について
答.. 施設の統廃合や業務改善、事務コストの削減、事業のスクラップ&ビルドによる健全な財政運営が重要



その他の質問

☆令和6年度決算に基づく朝日町財政健全化判断比率について

- ・実質公債費比率について

☆泊駅南公園遊具選定について

- ・遊具選定にあたって最も重視した要件について

- ・インクルーシブ遊具について

- ・選定したインクルーシブ遊具の種類について

☆あさひ総合病院の経営について

- ・国の診療報酬改定に向けての対策について

☆わたしのライフプラン事業について

- ・現状の「わたしのライフプラン事業」の進行状況について

☆住民要望について

- ・犯罪発生状況の周知について

代表質問

質 問

今後の人口減少社会において、税収の減収を避けることは不可能である。さらに、交付税の減少が見込まれ、財政がますます厳しさを増すことが予想される。このような中で自治体として財源確保のために稼ぐ力の創出が必要になると考えるが、町長の考えを伺う。



寺西 泉
【青雲】

町長

地方自治体は、住民サービスを安定的に持続的に提供するとともに地域の実情に応じて創意工夫を凝らした地域活性化の取組を進めていかなければいけない。

そのためには確固たる税財政基盤の構築が不可欠であり、自らの判断で自由に使うことができる町税や地方交付税などの一般財源を適切に確保していく必要がある。

現在は地方交付税に大きく依存する財政構造であるため、議員ご指摘のとおり、地方交付税が減少した場合、町の財政運営に大きな影響を及ぼすことから、新たな財源確保は不可欠であると考えている。

人口減少が加速する中、町としても財源確保は大変重要な施策であると認識しており、今後も国の各種施策の動向や交付金、ふるさと納税などの自治体への応援制度も最大限に活用し財源確保に努めたいと考えており、併せて現在取り組んでいる町の第6次朝日町総合計画の策定の際にも、継続的な財源確保につながる施策として、町が持つ自然環境や景観、それと連携した各種イベントなど、地域資源をフル活用した稼ぐ力を生み出すための施策を創出したいと考えている。



その他の質問

☆自治体における稼ぐ力の創出について

- ・ふるさと納税額の増加対策について
- ・町有地の有効活用について
- ・まちづくり会社への期待について

☆人口減少社会への対応について

- ・人口減少社会に向けた具体的な課題について
- ・課題解決のためのロードマップについて
- ・稼ぐ力で得た外部財源を活用した新たなまちづくりについて
- ・町の活性化が町職員募集に与える影響について

☆今後の脱炭素施策の推進について

- ・旧下澤産業跡地の太陽光発電設備設置に向けての今までの経緯について

- ・旧下澤産業跡地の太陽光発電設備設置に向けての今後の動きについて
- ・あさひ風力発電事業の現状と今後について

☆今年の夏の酷暑を受けての今後の対策について

- ・高齢者のみ世帯へのエアコン設置補助について
- ・クーリングシェルターに準ずる施設について
- ・指定避難所へのエアコン設置について

問…自治体における稼ぐ力の創出について
答…国の動向や交付金、ふるさと納税などの自治体への応援制度も最大限に活用し財源確保に努めたい



質問

「まちづくり会社を中核とした官・民・地域共創型『たのしい未来』づくり事業」は国の交付金の採択を受け、今年3月に交付決定されていますが、事業の進捗状況について伺う。



加藤 好進
【グループ22】

みんなで
未来！
課長

まちづくり会社の在り方について検討を深める中、1つ目として、官・民・地域共創を基本に住民参画によるまちづくり会社、2つ目は、民間主導による稼ぐ力を有する意味でのまちづくり会社、いわゆる収益化の両輪が必要であるという認識の下、国と協議の結果、より現実的かつ持続可能なまちづくり会社の設立は、令和7年度から9年度の3か年の事業採択期間内の令和8年度末の設立がよりよい選択であると結論に至った。スピード感に加えて持続可能なものにしていくことが重要と考えている。

質問

新法施行に伴い、要件を満たす新たなプラスチック製品が資源物回収の対象となるが住民の皆さんに周知と協力が必要。事業開始スケジュールと収集方法について伺う。

住民・
子ども
課長

新たに収集するプラスチック製品の収集要件としては、プラスチック以外の素材が一切使われていないもの、大きさが50センチ以内のもの、汚れがついていないものとしており、令和8年4月からの実施を目指し、現在、国からの認定の結果を待っているところである。今後のスケジュールについては、町内10地区で住民説明会や希望する町内会へは出向いての説明も考えている。

また、チラシの全戸配布や町ホームページなどで広く町民の皆様に周知したい。収集方法については、新川広域圏構成市町と足並みをそろえた体制といたく、収集場所や回収方法について決定したい。

問…まちづくり会社設立の進捗は
答…国と協議の結果、令和8年度末の設立がよりよい選択であると結論に至った



その他の質問

☆町政について

- ・ふるさと住民登録制度の取組について
- ・たのしい未来会議について
- ・ウニノミクス株式会社工場建設について
- ・改正鳥獣保護法施行について

☆観光交流について

- ・みんなびCamp事業について
- ・朝日町滞在促進交流支援事業について

☆環境について

- ・リチウムイオン電池回収について

☆防災について

- ・指定避難所基準の現状について

一般質問

問：ヒスイテラスへの来場者数について

答：年間の来場者は、7万人超えとなる

来場者数の状況について伺う。

商工観光
課長

観光交流拠点施設「ヒスイテラス」は、平成30年10月のオープン以来、順調に来館者数を伸ばし、今年8月末の時点で累計が38万5,859人となった。

来場者数の動向については、4月から8月までの5か月間を比較すると、令和5年が4万1,078人、令和6年が3万7,561人であったのに対し、今年は4月からの5か月間で5万373人となっており、大幅な増加となっている。この後、年度末まで昨年同様の推移だと仮定しても、年間の来場者数は7万人を超えるものとなる。

この数字は、施設を訪れた方々全体をカウントしているが、利用者の動向を見ると、間違いなくカフェの相乗効果による来場者の増加であると認識している。

今年もこの後、秋にはオープン7周年の記念イベント、2月には冬の鍋フェスを開催する予定であり、多くの来場者でにぎわうことを期待している。



西岡良則



問：太陽光パネルの設置について

答：最終的な事業実施の判断は、住民からの意見等を踏まえて、議会との協議の中で決定する

公募型プロポーザル審査結果について。

みんなで
未来！
課長

本年6月20日公募型プロポーザルを公告し7月10日に締め切り、8月4日に審査会を実施した。応募者は1社であり、東京都に本社があるエネグローバル株式会社が優先交渉権者に決定した。

当該事業者は令和6年、令和7年の企業版ふるさと納税を寄付している。寄付の代償として経済的な利益を受けることを禁止しているが、抵触しないのか。当町に入札参加資格申請を令和7年5月に提出し受理され、6月20日に事業の公示に応募しているが寄付行為等の関連はないのか。

みんなで
未来！
課長

条例や規則、法令等、厳守した業者が選定されていることを前提とした際には、事業者に対しては経済的な利益を供するに当たらない。

地元説明会における意見や要望について。

みんなで
未来！
課長

7月8日に開催された泊2区自治振興会主催の説明会では、事業の実施に関する不安や懸念事項の意見が寄せられた。全町民を対象とした説明会を事業者と共に10月上旬に開催する。

最終的な事業実施の判断は、住民からの意見等を踏まえて、議会との協議の中で決定する。



大井光男



問：保育所の環境について

答：安全な保育活動を確保するため、遊戯室の冷房の設置について検討したい

猛暑日などの異常気象が常態化する中で、園児の安全を確保しながら活動を維持するために、どのような環境整備や運用改善を検討しているのか。

住民・
子ども
課長

日中過ごすエリアは冷暖房の空調設備を設置しており、遊戯室については、暖房設備のみの設置となっている。

町内の保育所は、平成15年から26年までの間に建設されたものであり、建設当時の気温の状況下において、遊戯室では、主に利用する午前中は比較的涼しく、水遊びをすることも可能であったこと、児童福祉施設設備及び運営に関する基準も、特段設置規定がないことから、設置を行っていない。しかしながら、昨今の夏はこれらの想定を超える状況となっている。

警戒アラート発令時には、随時各保育所へ注意喚起連絡を行い、屋外での活動や水遊びを中止している。

外遊びができないときは、遊戯室での活動になるが、窓を開放したり、扇風機を回すなどの対応や保育室の冷気を通すなど活動しやすい環境に努め、子どもたちの活動時間や水分補給に配慮しながら、安全な保育活動に努めている。

年々上昇傾向にある今後の夏を見据え、安全な保育活動を確保するため、各保育所の遊戯室の冷房の設置について検討したい。



吉江昌宏



問：小学校のプールの年間維持管理費は

答：令和6年度は年間約106万円、修繕料を差し引くと年間約72万円

あさひ野、さみさと小学校にあるプールの維持管理費について、電気料、水道料、薬品代、修繕費に年間どれぐらいの費用がかかっているのか。

教育委員会
事務局長

各小学校のプールの維持管理費の令和6年度の実績は、さみさと小学校は、電気料が約31万円、プール用の塩素等消耗品が約11万円、人件費が約3万円、修繕料が約6万円で、あさひ野小学校は、電気料が約16万円、プール用の塩素等消耗品が約9万円、人件費が約2万円、修繕料が約28万円です。合計で、年間約106万円、このうち修繕料を差し引くと、年間で約72万円となっている。

修繕費用とらくち～のプール施設を利用した場合のコスト比較はされているのか。

教育委員会
事務局長

建設時からの各小学校の主な修繕合計は、さみさと小学校は500万円、あさひ野小学校は300万円となっている。

環境ふれあい施設「らくち～の」のプール施設を、水泳授業に限って利用した場合、利用料やインストラクターの経費として年間約90万円かかると見込んでいる。



石原孝之



一般質問

問：指定避難所での受付業務におけるLoCoPiあさひまちの利活用の取組について

答：避難者情報の把握が容易になることや職員の業務の効率化等にもつながると期待している

災害発生時の指定避難所での受付業務におけるLoCoPiあさひまち（以下、「ロコピ」）の利活用の取組について伺う。

総務政策
課長

町では、住民の方々への新たな防災サービスとして、ロコピによるマイナンバーカードを活用した指定避難所での円滑な受入れに関する取組を進めている。

マイナンバーカードによる指定避難所での受付は、名簿を記入せずに受付が完了するため、受付時間の短縮につながるとともに、事前にアレルギーや持病等の情報をロコピに登録することで、避難所での生活リスク軽減にもつながる。また、見守りメールを設定することで、受付をした際に、家族に対して避難したことが通知されるなど、避難所の利用者にとって非常に有効な手段であると考えている。

また、避難者が速やかに入所できるだけではなく、避難者情報がデータベース化されることで、避難者の入所・退所の管理や避難者情報の把握が容易になることや職員の業務の効率化等にもつながると期待している。今後も避難される方々に安全に安心して避難していただくため、指定避難所での円滑な受入れに関する取組を推進し、防災DXの取組や平時より使用されているロコピへの登録も併せて促進していきたいと考えている。



由井 崇



掲載以外の一般質問一覧

西岡 良則 議員

- ☆令和6年度決算について
 - ・今後の財政運営について
 - ・あさひ総合病院の健全経営について
- ☆町政運営について
 - ・自治公民館の改修補助について
 - ・民生委員・児童委員の改選について

大井 光男 議員

- ☆太陽光パネル設置について
 - ・泊地区でのメガソーラー設置における環境の変化や近隣住民に対しての影響について
- ☆小中学校の体育館の空調設備について
 - ・安全・安心な教育環境の確保について
 - ・避難所として機能強化を図る観点から空調設備の整備の必要性について

吉江 昌宏 議員

- ☆保育所の環境について
 - ・ガイドラインについて
- ☆泊駅周辺地区バリアフリー基本構想について
 - ・町の役割について
 - ・南北駅前広場等の整備について
 - ・パブリックコメントについて
- ☆湯ノ瀬北又線の通行止めについて
 - ・被害現場の状況について
 - ・今後の取組について

石原 孝之 議員

- ☆プールの運用について
 - ・水泳授業の目的について
 - ・水泳事業は何時間行われているのか
 - ・夏休み期間中のプール開放について
 - ・今後の修繕費用と民間施設を利用した場合のコスト比較について
 - ・らくち～のプール施設利用について
- ☆避難訓練のアップデートについて
 - ・保小中における地震や災害を想定した訓練の実施状況について
 - ・避難訓練2.0について
- ☆太陽光発電について
 - ・ペロブスカイト太陽電池について
 - ・遊休地における太陽光発電について

由井 崇 議員

- ☆災害対策について
 - ・備蓄資材の品目等の管理について
 - ・気象防災アドバイザーについて
- ☆高齢者対策について
 - ・新設の認知症高齢者グループホームについて
 - ・身寄りのない高齢者について
- ☆町政について
 - ・宅配ボックス設置への補助について

議員と語ろう！

人口減少社会への 対応



11.8 土
18:00-19:30

場所 役場4階大ホール

参加費 無料

予約 不要

グループに分かれて、気軽に話し合いをします。どうぞお気軽にお越しください！

議会日誌 (7～9月)

7月

- 7日：国県要望
- 9日：黒部川治水同盟会総会
東部土木振興会総会
朝日宇奈月線改良促進期成同盟会総会
黒部朝日公園線改良促進期成同盟会総会
- 12日：宮崎海岸海上安全祈願祭
- 15日：朝日滑川間国道バイパス建設促進期成同盟会総会
東部山麓道路建設促進期成同盟会総会
- 16日：富山県日韓友好議員連盟総会
- 22日：魚津・朝日間湾岸道路建設促進期成同盟会総会
下新川海岸整備事業促進議員連盟新川地域推進協議会
- 24日：朝日・魚津間林道建設促進協議会総会
- 26日：富山県下消防団消防操法大会
- 29日：富山県日台友好議員連盟総会
- 31日：全員協議会・議員協議会

8月

- 4日：議会運営委員会
- 5日：朝日町戦没者追悼式
- 6日：災害対策等特別委員会視察
- 18日：北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する
富山県地方議員連盟総会
- 19日：新川地域推進協議会知事要望
- 25日：全員協議会・議員協議会
- 26日：新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合議会
- 27日：新川地域消防組合議会定例会
- 29日：議会運営委員会

9月

- 4日：9月議会定例会（～19日）
全員協議会
- 8日：議会運営委員会
- 16日：民生教育常任委員会
- 17日：総務産業常任委員会
- 26日：新川広域圏事務組合例月出納検査

◆【私の好きな○○】◆

【私の好きな香り】 吉江 昌宏 議員

犬たちの匂いです。毎朝「散歩に行こうよ」と起こしに来る2匹に顔をうずめて、つい“犬吸い”をしてしまいます。眠気の残る朝でも、ふわっとしたその匂いに包まれると、不思議と心が落ち着き、やさしい気持ちで一日を始められるのです。2匹にはそれぞれ少しずつ違う匂いがあり、どちらも私にとっては特別な香り。毛の柔らかさや温かさを感じながら、思わず笑みがこぼれることもあります。華やかさはありませんが、安心と温もりを届けてくれる存在です。疲れた日も、その匂いに触れるだけで「今日もがんばろう」と背中を押してもらえる気がします。これからもこの2匹とともに、穏やかな朝の“犬吸い”の幸せを感じながら、にぎやかで温かい日々を過ごしていきたいと思います。



【私の好きな学習法】 寺西 泉 議員

私は、毎朝約1時間かけて、数社の新聞を熟読します。必要に応じて、ネット検索も行います。これが私の好きな学習法であり情報を得る主たる手段となっています。新聞は高い信頼性、情報の網羅性、社会的影響力を持ち、読者に深い理解を提供する重要な情報源です。ネットと違いファクトチェックもなされています。

私は、28歳から31歳までの3年間、アルゼンチンのブエノスアイレス日本人学校に勤務していました。当時は、インターネットは存在せず、日本の情報を取得するには、学校に3日遅れで届く日本の新聞に頼らざるを得ませんでした。とにかく、全ての紙面を必死に読み、必要に応じて、ノートに記事を書き写したことを覚えています。この経験から、帰国後も、新聞を熟読する習慣が身に付きました。

このことが、今の自分の生き方（仕事）に大いに役立っていると思っています。



編集後記

例年は庭に小鳥が巣かけ、巣立ちをしていくのですが、6月から10月まで続いた暑さに、小鳥たちも子育てに適した所へ避難した模様です。

私たちにとっても、暑い暑い日々が続く中で、米を筆頭に、食料品も大幅に値上がりし、家計を圧迫しています。こうしたこの物価高を乗り越えられるか、これからの生活に不安を抱くのは私だけでしょうか。

さて、議会だよりも、常に見やすく、読みやすく、分かりやすくを心がけて編集しておりますが、皆様のご意見をお聞かせ願えればと思っております。

今年も残すところ2カ月になりました。寒い時期になりますので、体調を崩さないようお過ごし頂ければ幸いです。（大井）

◆議会だより編集委員

石原 孝之 善田 奈緒
水野 仁士 吉江 昌宏
大井 光男

